



海の京都



与謝野^{ひびこ}曰々是

YOSANO HIBIKORE 

最新情報はこちらから!



天橋立
約20

伊根の川
約45

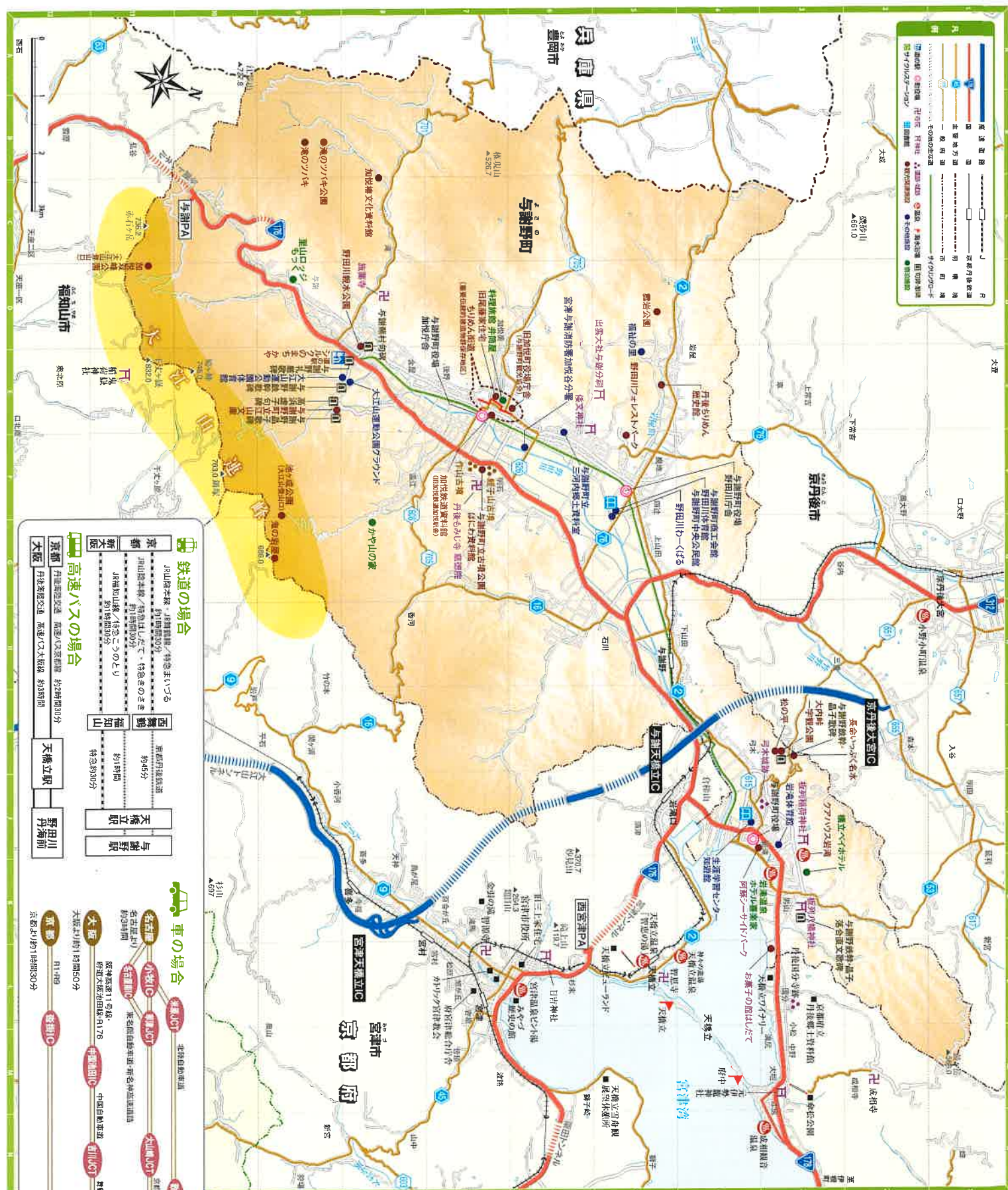
夕日ヶ浦
約**50**分

ちりめん街道(与謝野町)

天橋立(宮津市)

伊根の舟屋(伊根町)

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百



主な施設

名称	所在地	電話番号
与謝野邸後藤木行倉	岩瀬798-1	0772-43.900001
与謝野邸加藤仙舟行倉	加茂4433	0772-43.900101
与謝野邸佐藤山行倉	四辻65	0772-43.900201
与謝野邸佐藤誠徳蔵跡	山手481	0772-46.337101
国民健康保険珍病所	石川665-1	0772-42.3601
大井康一早稲田公園	弓木3211	0772-46.0052
カハハツ芝園	岩瀬470	0772-46.3500
野田川ラリスノブパーク	三河内28	0772-42.4411
丹後よりめん歴史史館	岩屋317	0772-43.0469
旧長瀬家住宅	加茂1085	0772-43.1161
加茂城跡公園	与謝2922	0772-43.1581
与謝町立三河内公園史料館	三河内570	0772-42.0383
与謝町立正徳城址史料館	明石2241	0772-43.1929
加茂城史料館	加茂433	0772-43.0232
与謝町立立山文芸会	金屋1681	0772-43.2180
加茂歴史資料館	滝986	0772-43.2180
生学歴史文化資料館	岩瀬2271	0772-46.2451
防衛学校「国一」(仮)	四辻161	0772-42.7111
与謝町商工会館	四辻150	0772-43.1020
橋立バレーホテル	岩瀬68	0772-46.6100
ホテル源家荘	山手81	0772-46.3351
料理研究家井屋	加茂1050	0772-42.2011
カハハツの家	湍江1401	0772-43.0862
里山ツツミモウク	与謝1423	0772-43.1334
道楽ジノのまきや	滝98	0772-43.0390
お菓子の館はしにて	山手801-4	0772-46.4500
丹後海客船(株)	下山1332	0772-42.3202
丹後海客船(株)	下山641-1	0772-42.0321
日ムカウー 四辻事務所	四辻754	0772-42.3131

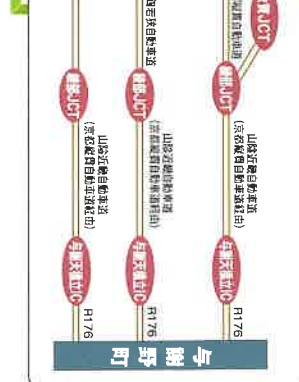


与謝野町観光協会

京都府与謝郡与謝野町字加悦1060
(旧加悦町役場庁舎内)

80772-43-0155
https://yosano-kankou.net/
三軒口 五郎 検査

一寸翻到口々走 快米



日本遺産・丹後ちりめん・はた織りの町

与謝野町は、地場産業として「丹後ちりめん」の生産が有名です。
明治・大正・昭和初期には、丹後ちりめんが隆盛を極め、物流の拠点となった場所が、ちりめん街道です。
このちりめん街道は、今も古い町並みが残り国の重要伝統的建造物群保存地区に指定され保護保全されています。



◆本格着物体験 【4日前までの要予約】

着付け師による本格的な着付けを体験し、着物を着て町を散策できる体験です。与謝野町産の採れたての野菜を使った里山料理も堪能できます。

体験 丹後ちりめん に触れる



◆手作りコースター(手織り体験)【予約不要】

卓上手機で、シルクの糸を使ってコースターを織る体験です。

◆手作りミサンガ(組み紐体験)【予約不要】

シルクの糸を使い、くみひもでミサンガを作る体験です。



最新情報はWEBから！
シルク体験

三河内曳山祭

織物の神様を奉る倭文(しどり)神社の春季例祭。ちりめんの町ならではの山屋台は豪華絢爛。
■開催時期 5月3日・4日



丹後ちりめん歴史館

現役で稼働している力織機がすぐそばで見学できるほか、珍しい「八丁燃糸機」なども展示している織物ミュージアム。



重要伝統的建造物群保存地区 ちりめん街道

江戸から明治・大正・昭和初期にかけて高級織物丹後ちりめんが隆盛を極めた場所。ちりめん産業により町を近代化した貴重な建造物たちが今も静かに佇んでいます。平成17年には「重要伝統的建造物群保存地区」に指定されました。



加悦鉄道資料館 (旧加悦鉄道加悦駅舎)

加悦駅舎は、加悦鉄道の開業に合わせて大正15(1926)年に建てられた洋風の木造二階建ての建物です。加悦鉄道の廃線後、加悦鉄道の足跡を示す貴重な資料を展示する「加悦鉄道資料館」として使用されています。生誕150年を迎えた国の重要文化財に指定されている「加悦2号蒸気機関車」が展示されています。



国指定重要文化財 旧尾藤家住宅

文久3(1863)年に再建された生糸ちりめん商家で、昭和初期に増築された洋館もあります。尾藤家代々の当主は江戸期に大庄屋、明治以降に丹後銀行頭取、加悦鉄道社長、加悦町長などを歴任しました。



与謝野町立古墳公園・はにわ資料館

国史跡の蛭子山(えびすやま)古墳と作山(つくりやま)古墳を整備した古代歴史公園です。



町内で出土した「ガラス釧」は国の重要文化財。2～3年毎に展示されています。



歴史文化を感じる

与謝野町は、与謝野鉄幹・晶子夫妻や、与謝野礼蔵、与謝蕪村など日本の文学史に名を刻む著名な文人ゆかりの地です。また、1600年前の古墳を復元した公園では国史跡を見学できます。

与謝野町立江山文庫

与謝蕪村、与謝野鉄幹・晶子夫妻など、与謝野町ゆかりの歌人や俳人の掛け軸や短冊が保管されており、周期的に企画展が行われます。



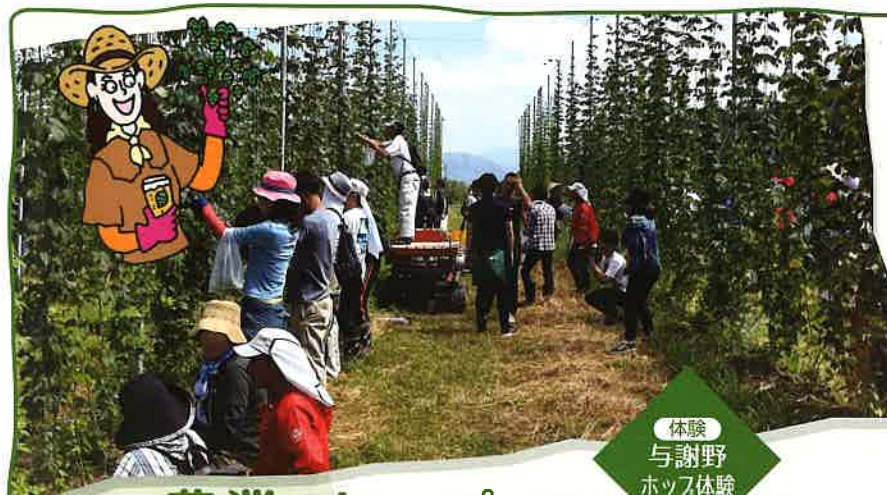
京都府指定文化財 蕪村の屏風「方士求不死薬図」(右隻)

俳句と絵画の両方に通じた与謝蕪村が丹後滞在中に描いたとされる作品。例年11月3日のみ施薬寺で一般公開されています。
【施薬寺】与謝野町 ☎0772-42-4377



滝のツバキ公園・椿文化資料館

公園の奥に凛とたたずむヤブツバキは、推定樹齢1000年を超え、日本最古級の巨木。3月下旬から4月上旬にかけて開花し、濃紫紅色の花をつける。



農業・ホップの町

与謝野町は、田園地帯が広がる米どころ、農業の町です。自然循環農業がおこなわれ、おからや魚のあらなどをたい肥にした「京の豆っこ」という有機質肥料を使った米作りや野菜作りが行われています。

近年は、ビールの原料ホップ栽培が行われ、与謝野町で収穫されたホップを使用したクラフトビールが販売されています。



与謝野ホップ体験 ～圧倒的な香り！～

与謝野ホップは「早生(わせ)」が特徴！とにかく育つ時期が早く「今年できたホップ」でビールをつくる時、与謝野ホップが「世界で一番早い」と言われています。



最新情報はWEBから！
まだまだある！
フィールド体験



京の豆っこ米

与謝野オリジナルの有機質肥料「京の豆っこ」を使用し、与謝野町の豊富な清水と、米作りに適した寒暖差のある環境の中で栽培されるコシヒカリは、「京の豆っこ米」というブランド米です。甘くておいしいお米がとれる収穫期は、与謝野の大地が黄金色に輝きます。



米どころ 野菜どころ



よさの野菜の駅

地域の農産物や加工品、お土産などを販売。地元の採れたて新鮮野菜が豊富に揃っています。
与謝野町 ☎0772-43-0390



体験 羽釜で ご飯炊き



地元でとれたお米を羽釜で炊飯

思わず火や湯気をじっと眺めてしまう、静かなワクワクの時間。火を起こして釜で炊くご飯は、お米への愛情や、味わうことの嬉しさを思い出させてくれます。手間暇かけるけど、実はそれほど難しくはない。釜炊きのごはんを体験してみてください。

大自然を感じる

四季折々の植生豊かな大江山連峰や天橋立の内海・阿蘇海、サケの遡上する清流・野田川といった自然に恵まれた町です。大江山から加悦谷平野を一望できる絶景スポット加悦双峰公園や、天橋立を横一文字に見る大内峠一文字公園は、ファミリーで楽しめるキャンプ場があり、アウトドアが楽しめます。



加悦双峰公園

加悦谷平野が一望できる、絶景キャンプ場です！



大内峠一文字公園

ここから見る天橋立はちょうど横一文字になることから、「一文字観」と呼ばれています。



野田川フォレストパーク

遊歩道や展望台、子ども向けの遊具やグランドゴルフ場などを完備しています。



スノーシュー体験

大江山の冬は、雪に覆われ白銀の世界を見せてくれます。雪を踏み、感覚、雪の中で春を待つ植物の芽、動物の足跡など、冬山の楽しみ方がたくさんあります。



体験 大江山 トレイル

大江山トレイル ～4億6千万年の連邦～
『関西百名山』『新・花の百名山』に選ばれている大江山連峰を、登山ガイドと一緒に歩くトレッキングツアーです。

